

TYPE OF DUSTRY

FLASH

2019年10月22日

日刊工業新聞

24面 掲載

中小企業・地域経済

# ガラス加工設備など増設

## 水銀フリー紫外線 紫光技研が量産

【神戸】紫光技研（兵庫県淡路市、脇谷雅行社長、0799・70・9021）は、水銀を含まない紫外線光源デバイスの量産に着手する。深紫外線を発し、水道管など曲面上に取り付けが可能。水の殺菌や消臭用途などで引き合いが増えているのに対応する。2020年3月までに本社工場へガラス加工設備などを増設し、20年12月期の同デバイスの売上高で18年同期比21%増の1億1500万円を目指す。



深紫外線を発し、水道管など曲面上に取り付けが可能

紫外線光源デバイス管を同じ方向に並べ、電極を搭載した基板。ガラス管内に蛍光に、幅約2ミリのガラス物質を入れ、放電ガス

を充填して電流を流すと深紫外線を発する。円柱状に巻くと、円周全方位から均一に光を照射し、殺菌効率などを上げられる。

縦6センチ×横8センチの同デバイスのサンプル品を16年に発売し、顧客から一定評価を得られたと判断。20年3月までに約2500万円を投じ、ガラス焼成炉や放電ガス充填装置など計3、4台を導入し、量産に踏み切る。年間生産能力は現状比2倍の2000台に高める

（サンプル品換算）。

国際的な規制「水銀に関する水俣条約」に関する水俣条約により、21年1月から水銀を使った照明の製造や輸出入が禁止される。紫光技研はフレキシブルなフィルム型デバイス（サンプリング）を開発した。篠田アキラが前身。希ガスをプラズマ化するプラズマディスプレイ技術を生かし、水銀フリーの深紫外線光源デバイスを開発した。

仲代

仲代金属（立区、安中茂

ちよつと訪問

テクノワールドは、産業用機械装置や電機設備などを手がける。電機設備に加え、2013年に山形工場（栃木県佐野市）を新設し、省力化機械や生産管理システムなどを開発・製造する機械事業に参入した。自動車関連の生産設備など受注は好調。「どんな仕事も断らない」（磯一郎社長）姿勢が実を結び、受

テクノワールド

1 休考をな注

## 設備診断、AIで予測

### グルーヴ ノーツ 異なるデータから解

【福岡】グルーヴノーツ（福岡市中央区、最良英裕社長、092・986・2701）は、画像や数値など異なる種類のデータを組み合わせ、人工知能（AI）で予測するサービ

自信を  
みました

り、1

300

度Cで

長寿命

につい

%RH

100

性を実

6・3

ミミ

した。

1号1

触感

フリ

できる

などの

る。た

広がる

め、製

活用も

練技能

により、

花は急

いる。

際域やV

自動化や

はずだ

巨えるも

い。新技

可能性を

# デジタル

## 原点に戻る

▽:「モノづくりの原点に戻った」と実感するのは、紫光技研(兵庫県淡路市)社長の脇谷雅行さん。大手電機メーカーOBとして培ってきた知見を新たなステージで生かす。

▽:かつてプラズマディスプレイの実用化



脇谷さん

や量産に尽力。「4Kディスプレイの登場など技術変遷に直面したが、ローテクにこそ精巧なノウハウが詰まっている」と確信する。

▽:以前の開発仲間と団結し、手作りの装置を駆使して製品開発や営業活動に挑む。「淡路島でモノづくりがしたい人を集め、高い技術力をつなきたい」と展望を描く。(神戸)



TYPE OF INDUSTRY

